

Hirata

The Global Production Engineering Company

2016年3月期 第3四半期 決算説明資料

2016.2.10

平田機工株式会社



I 決算状況

2016年3月期 第3四半期 (2016年2月10日)

Hirata



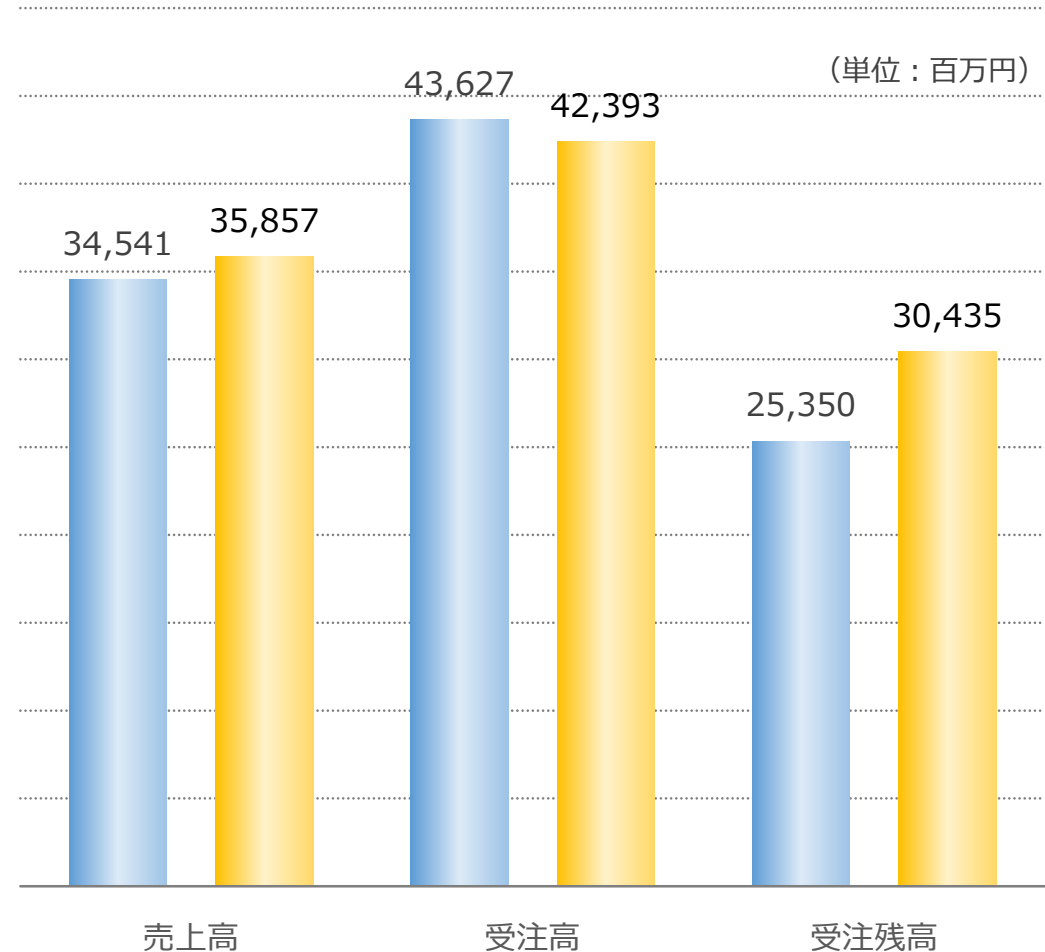
決算概要

自動車関連生産設備事業において、北米メーカー向けのパワートレイン関連設備や国内メーカー向けの部品関連設備などが堅調に推移し、また、掃除機、タイヤなどの家電関連その他生産設備事業も堅調に推移した結果、全体では前年同期比、増収増益となった。

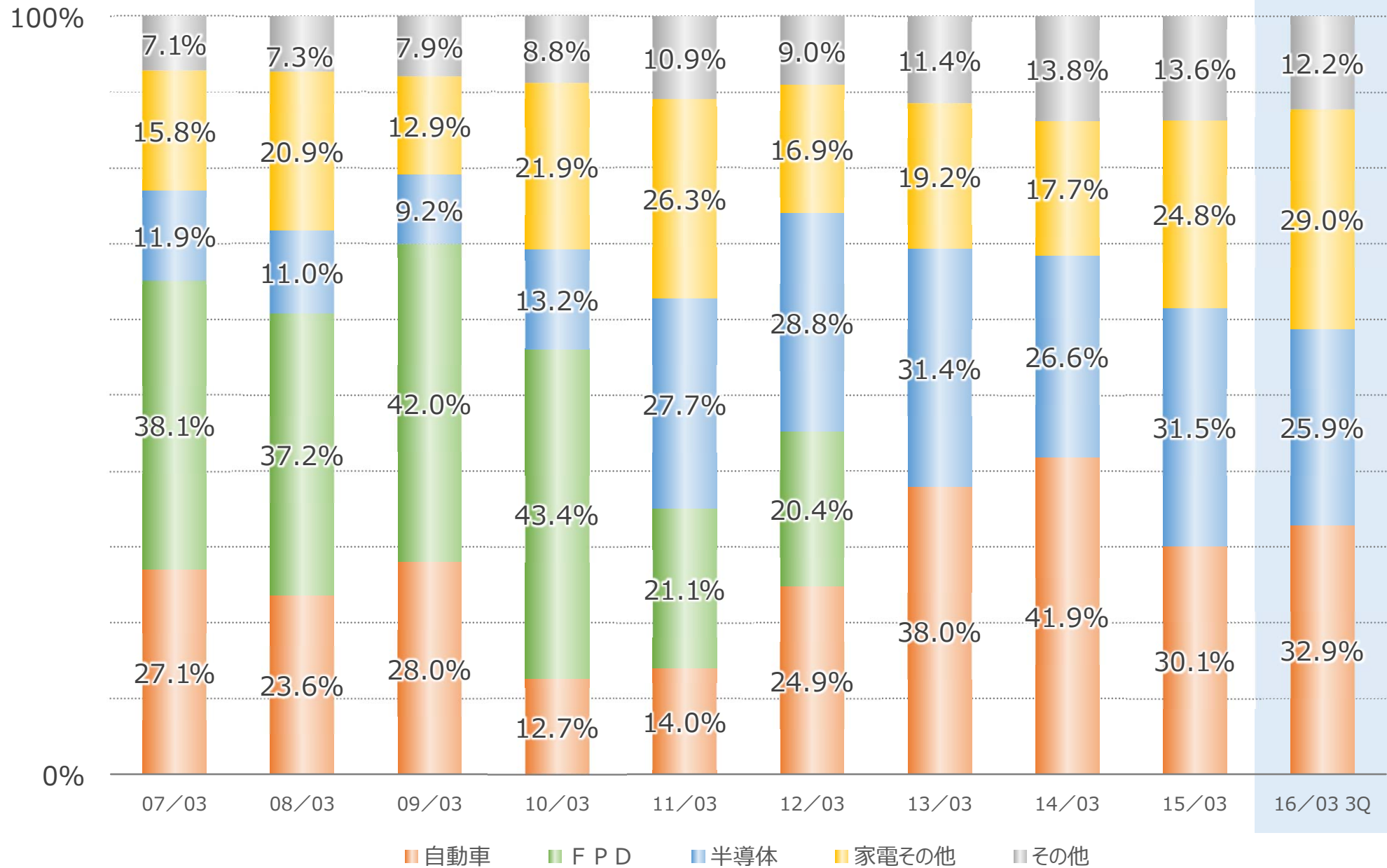
(単位：百万円)

	2015年3月期 第3四半期 実績	2016年3月期 第3四半期 実績	増減率
売上高	34,541	35,857	+3.8%
営業利益	1,311	2,282	+74.0%
経常利益	1,228	2,240	+82.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	667	1,380	+106.8%

■ 2015年3月期 3Q ■ 2016年3月期 3Q

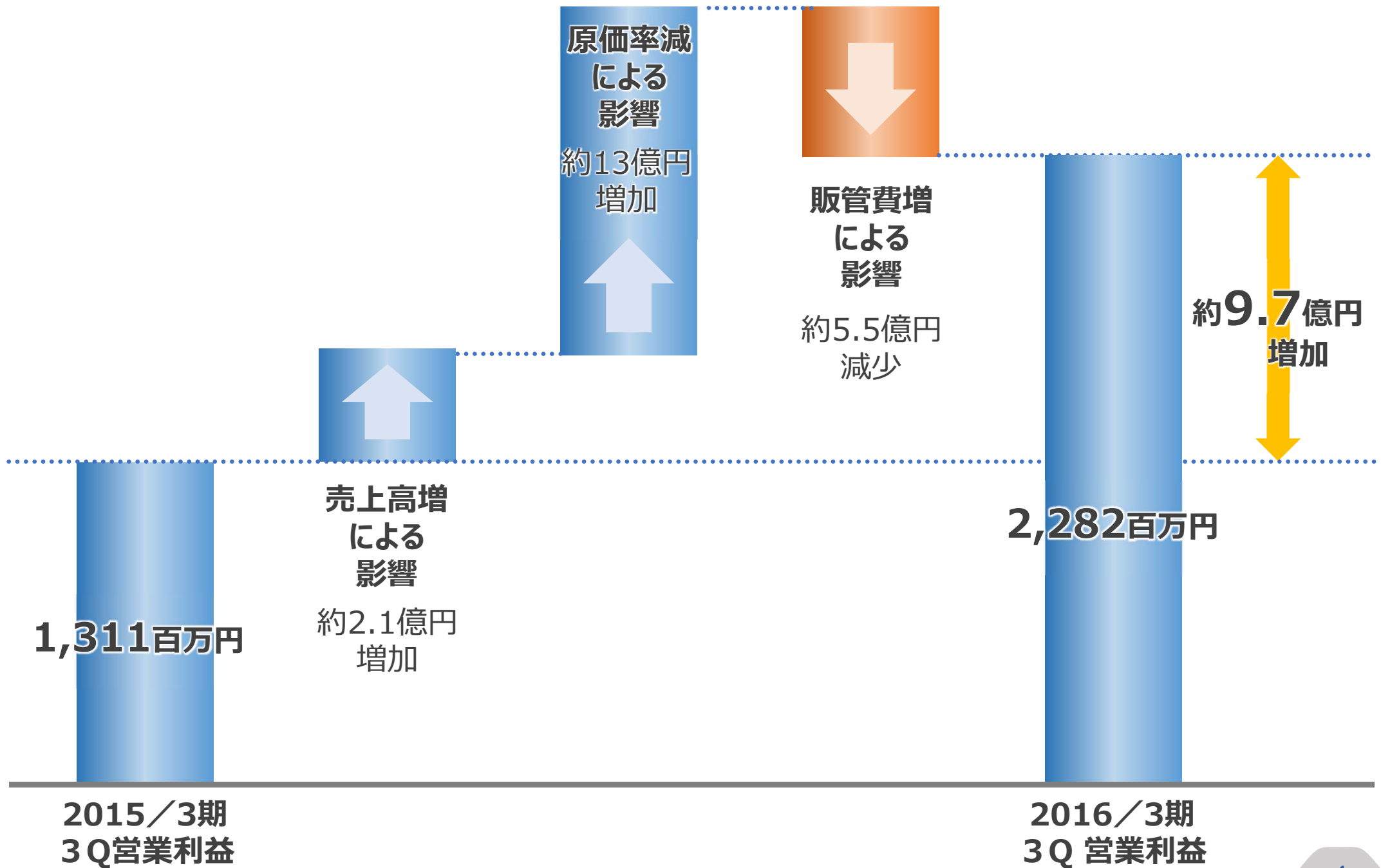


I 決算状況 事業部門別売上高構成比推移



※2013年3月期より、FPD関連事業は半導体関連事業に統合

I 決算状況 営業利益の増減要因分析



貸借対照表

(単位：百万円)

資産	2015年3月期	2016年3月期 3Q	増減	負債	2015年3月期	2016年3月期 3Q	増減
流動資産	42,033	39,679	△2,354	流動負債	28,351	29,047	+696
固定資産	19,764	20,429	+664	固定負債	11,582	8,354	△3,228
有形固定資産	15,705	15,517	△188	負債合計	39,933	37,401	△2,531
無形固定資産	432	397	△34	純資産			
投資その他資産	3,627	4,514	+887	純資産合計	21,864	22,707	+842
資産合計	61,798	60,109	△1,689	自己資本比率	34.9%	37.2%	+2.3Point

主な増減項目

資産

受取手形及び売掛金	△5,265
現金及び預金	△306
仕掛品	+3,478

負債・純資産

長期借入金	△3,452
支払手形及び買掛金	△2,005
1年内返済予定の長期借入金	+2,846

想定為替レート

(単位：円)

	2015年4月1日～12月31日 実績レート	2016年1月1日～ 想定レート
為替レート (対US \$)	114.80	116.00

株価推移

(単位：円)

	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年3月期		
			10月	11月	12月
最高	1,050	917	1,153	1,544	1,550
最低	451	560	839	1,020	1,230
末日	658	799	1,074	1,500	1,441

PER/PBR/ROE

	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期 3Q
PER (倍)	8.14	8.76	10.65
PBR (倍)	0.36	0.39	0.61
ROE (%)	4.5	4.7	—

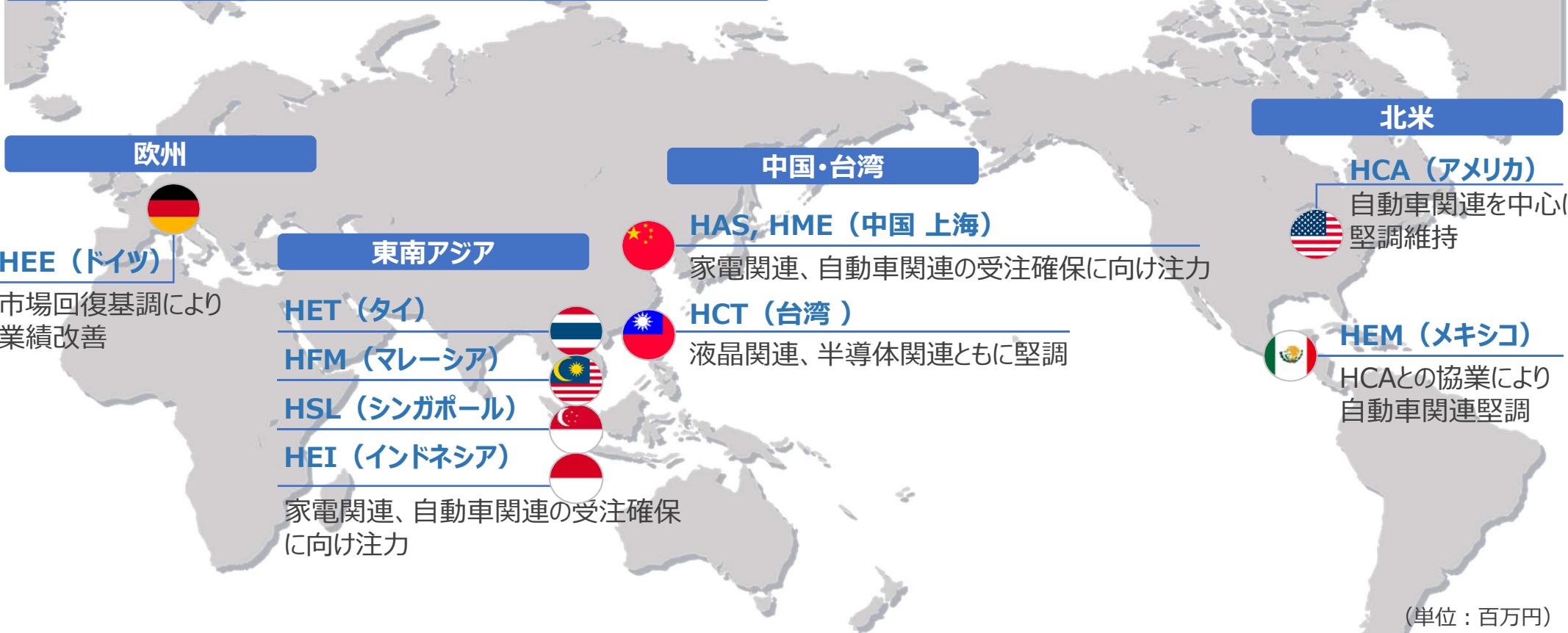
I 決算状況 事業部門別売上高・受注高・受注残高

(単位：百万円)

	事業部門	2015/3 3Q	2016/3 3Q	対前年同期比 増減率
売上高	自動車	10,254	11,792	+15.0%
	半導体	10,999	9,277	△15.7%
	家電関連その他	8,271	10,413	+25.9%
	その他	5,015	4,374	△12.8%
	合計	34,541	35,857	+3.8%
受注高	自動車	13,255	16,650	+25.6%
	半導体	13,615	12,659	△7.0%
	家電関連その他	12,183	8,893	△27.0%
	その他	4,573	4,188	△8.4%
	合計	43,627	42,393	△2.8%
受注残高	自動車	9,144	14,661	+60.3%
	半導体	6,801	7,056	+3.7%
	家電関連その他	8,073	7,651	△5.2%
	その他	1,330	1,065	△20.0%
	合計	25,350	30,435	+20.1%

I 決算状況 海外現地法人の状況

所在地別売上高



	日本		アジア		北米		欧州		合計	
	15/3 3Q	16/3 3Q	15/3 3Q	16/3 3Q	15/3 3Q	16/3 3Q	15/3 3Q	16/3 3Q	15/3 3Q	16/3 3Q
売上高	27,359	28,888	5,141	4,417	1,708	2,105	332	445	34,541	35,857
営業利益	1,007	2,491	116	△127	169	△53	△6	22	1,286	2,333

※営業利益の合計は、セグメント間の消去を行う前の金額を表示しています。

中国 国家級イベント「第17回 中国国際工業博覧会」に出展 中国市場での受注拡大を目指す

●Hirataの幅広い技術力と対応力をアピール

2015年11月3日～7日、上海にて開催された「第17回 中国国際工業博覧会」に出展しました。この展示会は中国の国営企業があつまる国家級のイベントであり、これまでも顧客獲得の成果があります。

今回は4月に新規発足した海外事業本部が中心となり、日本・台湾・中国の子会社との協力を得て、テレビやタブレット用のガラスやパネルを搬送する「第8世代ガラス基板搬送ロボット」、小型家電の組立装置「ACS-MD」、半導体製造の「EFEM (Equipment Front End Module)」、コンプレッサーやエアを使わず電気だけで動く「エコ電動ストッパー」などを出展し、Hirataグループとしての幅広い技術力と対応力を中国市場にアピールしました。



I 決算状況 トピックス

北米の自動車業界との取引をより優位に

●アメリカの安全規格である「UL規格、NITW,UL508A」認証を取得

2015年12月、当社の熊本工場で作成している制御盤において、UL規格、NITW,UL508Aを取得しました。このUL規格とは、アメリカ保険業者安全試験所（Underwriters Laboratories Inc. : UL）が策定している 主に電気製品に対する安全規格です。この規格は、アメリカにおいて社会的に高い信頼を得ており、州や地方自治体においてUL認定が義務づけられていることも多く、UL認証取得はお客さまとの取引が優位になります。

特に北米の自動車業界においては、UL認証品使用の高い要求があります。本規格の取得により、現地での検査項目が省略され、工期短縮・コスト削減が図れ、Hirataの競争力がより高まりました。



UL規格を取得した自動車関連の制御盤



UL認証マーク

Ⅱ 2016年3月期業績の見通し

2016年3月期 第3四半期（2016年2月10日）

Hirata



Ⅱ 2016年3月期業績の見通し 業績予想

※2016年2月10日に業績予想を修正いたしました。

(単位：百万円)

	2015年3月期実績		2016年3月期予想	
売上高	52,145		55,000	
自動車関連	15,713		16,000	
半導体関連	16,402		16,000	
家電関連およびその他	12,916		17,000	
その他	7,113		6,000	
営業利益 (率)	2,123	(4.1%)	2,700	(4.9%)
経常利益 (率)	1,962	(3.8%)	2,700	(4.9%)
親会社株主に帰属する 当期純利益 (率)	946	(1.8%)	1,700	(3.1%)

II 2016年3月期業績の見通し 配当予想

1株あたり配当金

※2016年2月10日に配当予想を修正いたしました。

(単位：円)

	第2四半期末	期 末	合 計	配当性向 (%)
前回予想	—	15.00	15.00	11.1
今回修正予想	—	30.00	30.00	18.0
当期実績	—			
前期実績 (2015年3月期)	—	15.00	15.00	16.4

1株あたり配当金・配当性向 推移

(単位：円)

	2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期
1株あたり配当金	15.00	12.50	12.50	15.00	30.00
配当性向 (%)	32.2	46.1	15.5	16.4	18.0

※配当性向は連結ベース。

自動車関連事業

原油安を背景とした自動車販売が好調な米国や回復基調の欧州、景気減速の懸念はあるものの減税措置導入の中国など、世界の自動車販売は堅調。当社の主力である北米メーカーのパワートレイン関連設備、国内自動車部品メーカー向け設備なども好調であり、引き続き受注拡大が期待できる。

半導体関連事業

スマートフォン、タブレット端末などのモバイル市場は成熟化しつつあるが、トップメーカーが有機ELパネルを採用したとの情報により動向が変化。当社については、シリコンウェーハ搬送設備などは、ほぼ予定どおりであるが、大型の製造受託案件の受注増加が期待できる。

家電関連およびその他

家電は、安定的な買換えや新興国での経済成長を背景とした家電普及率の拡大により、需要増が続く。またタイヤは、北米の自動車市場が堅調なことから、需要増が見込まれる。当社については、タイヤ関連、住宅外壁パネルの生産ラインなど、堅調に推移する見込み。

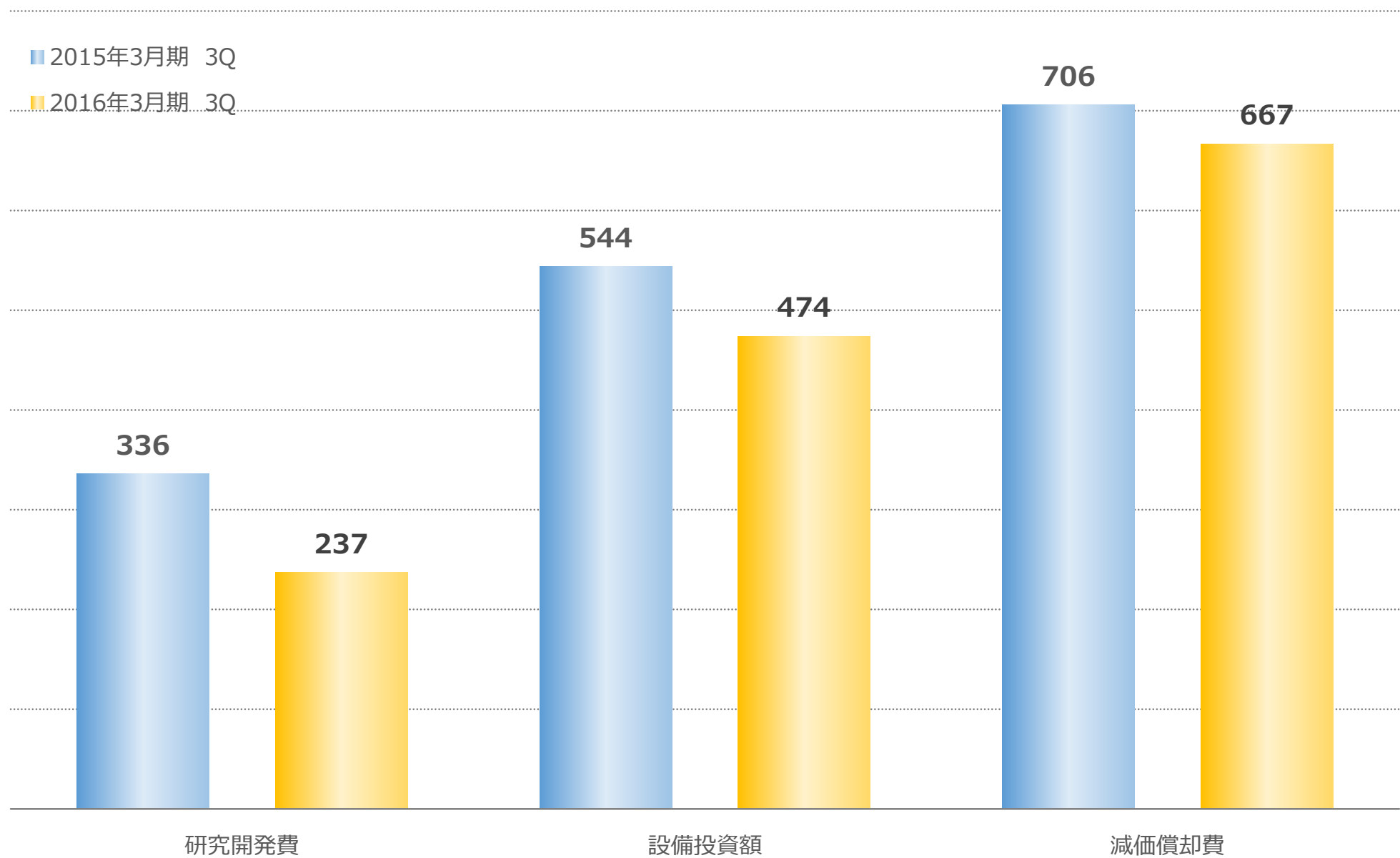
Ⅲ 参考資料

2016年3月期 第3四半期 (2016年2月10日)

Hirata

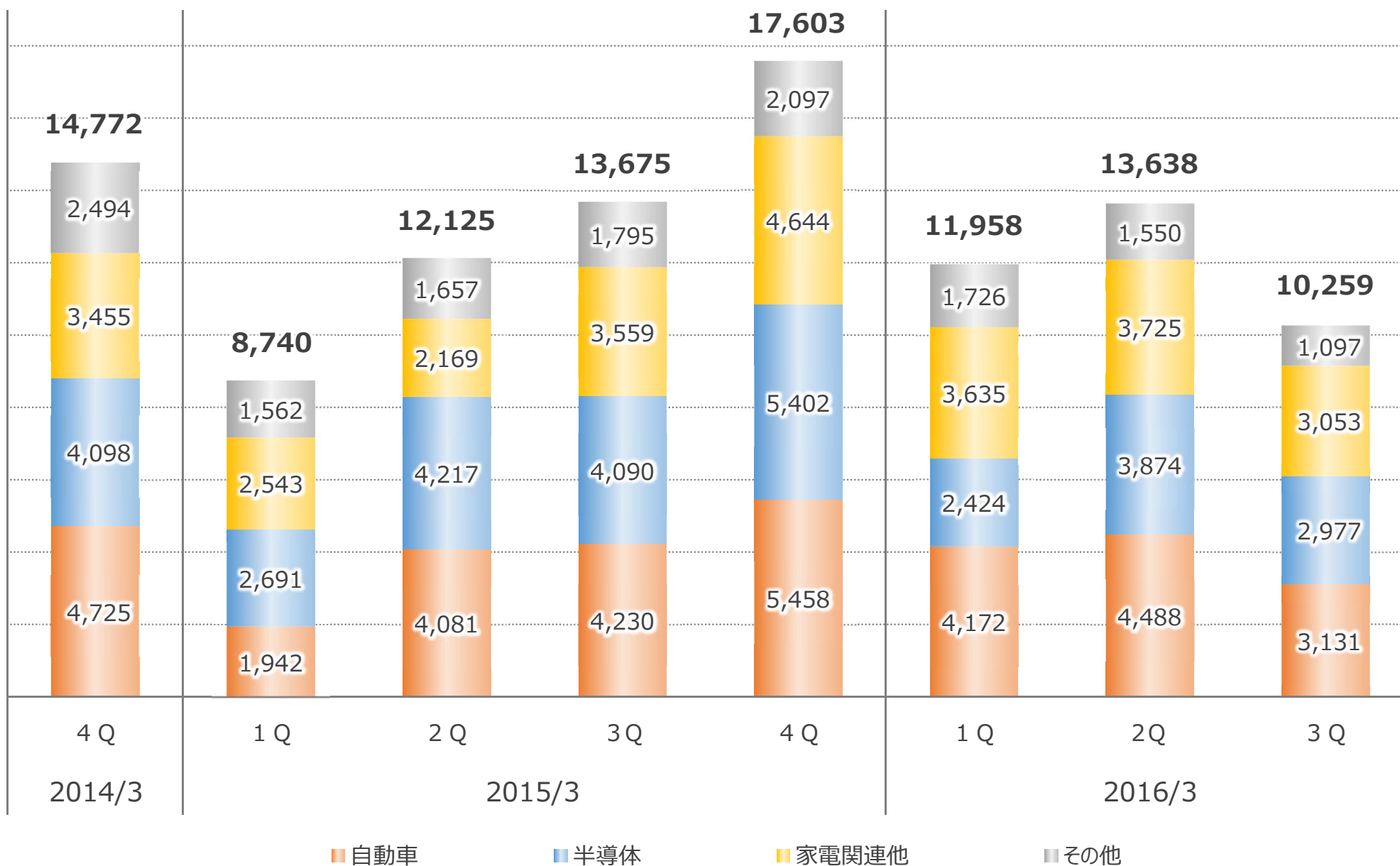


(単位：百万円)



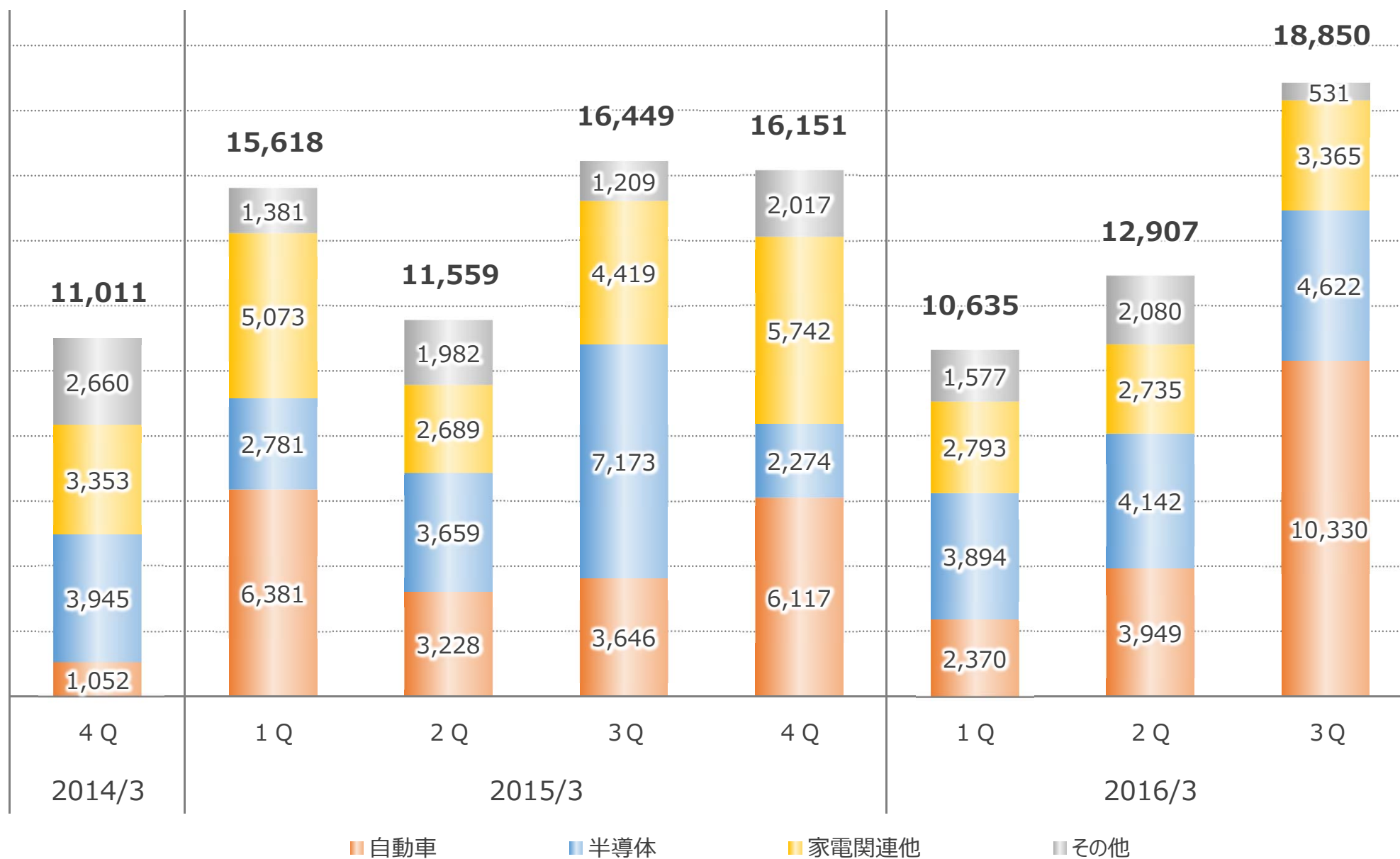
事業部門別四半期売上高の推移

(単位：百万円)



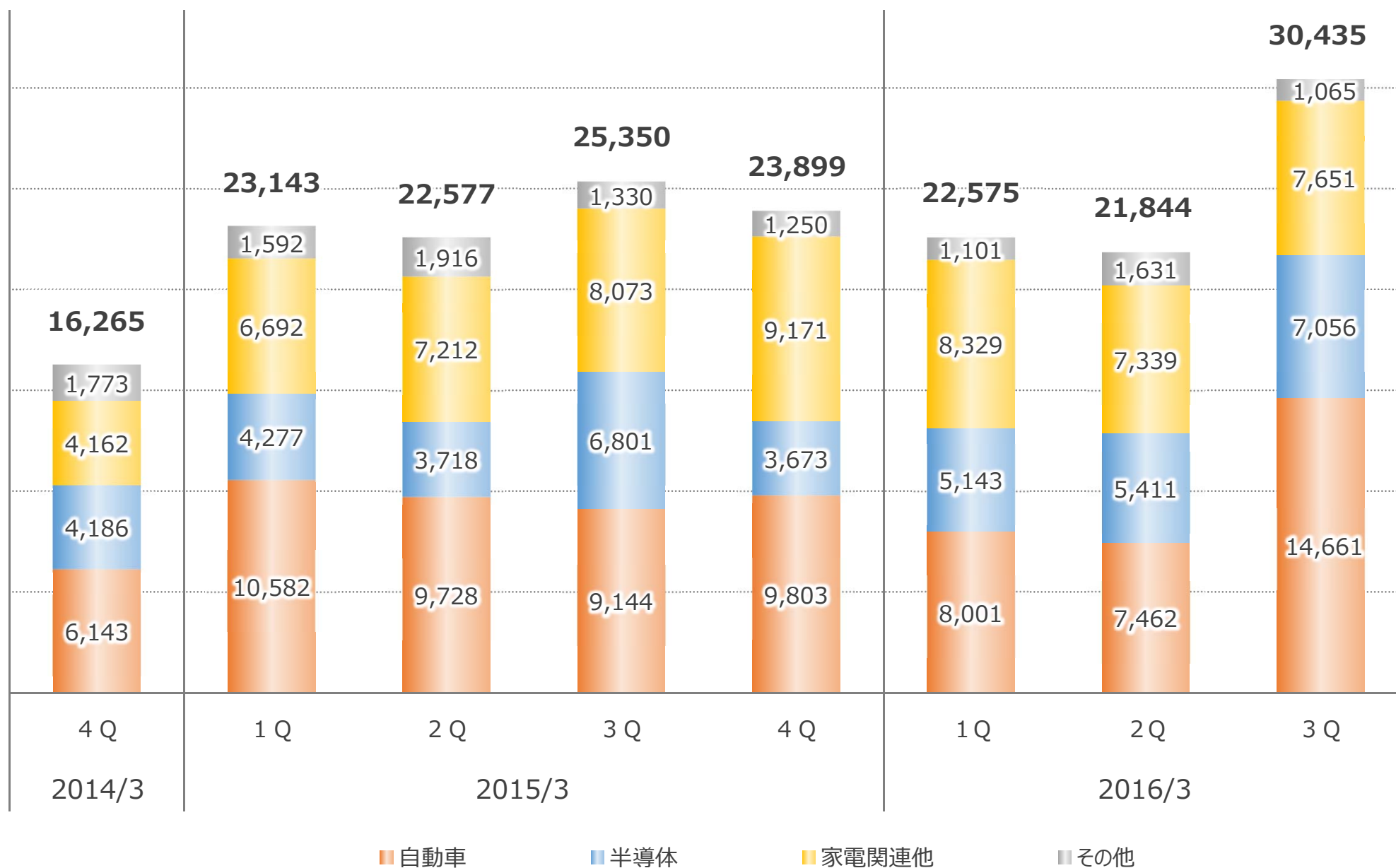
事業部門別四半期受注高の推移

(単位：百万円)

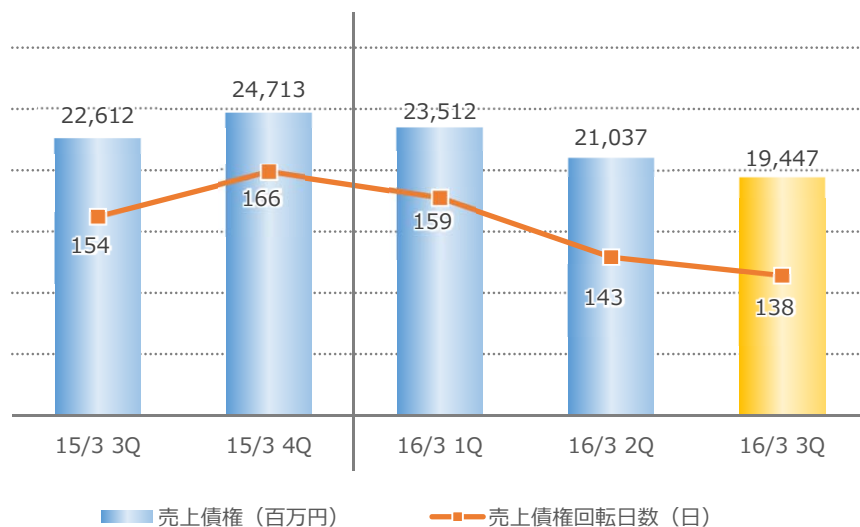


事業部門別四半期受注残高の推移

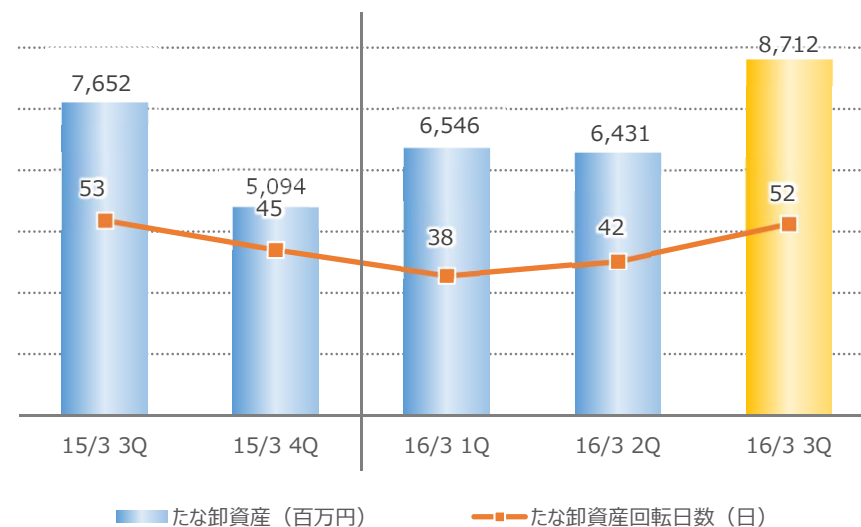
(単位：百万円)



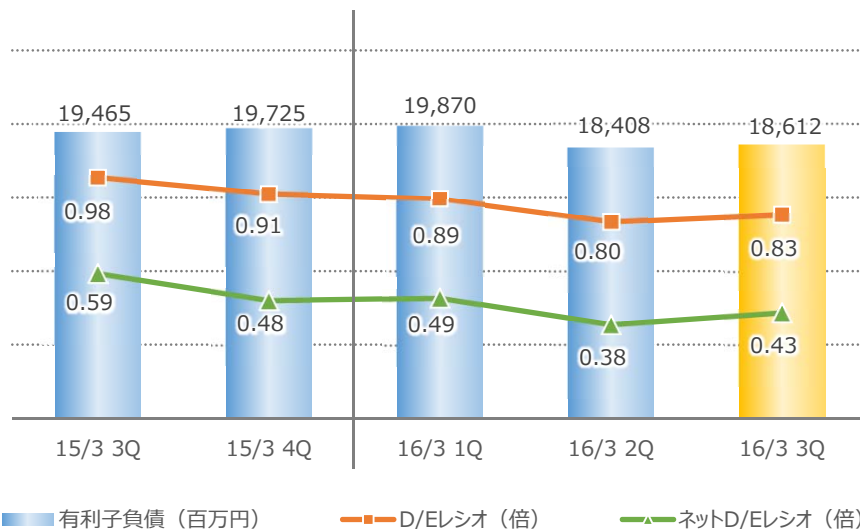
売上債権・売上債権回転日数



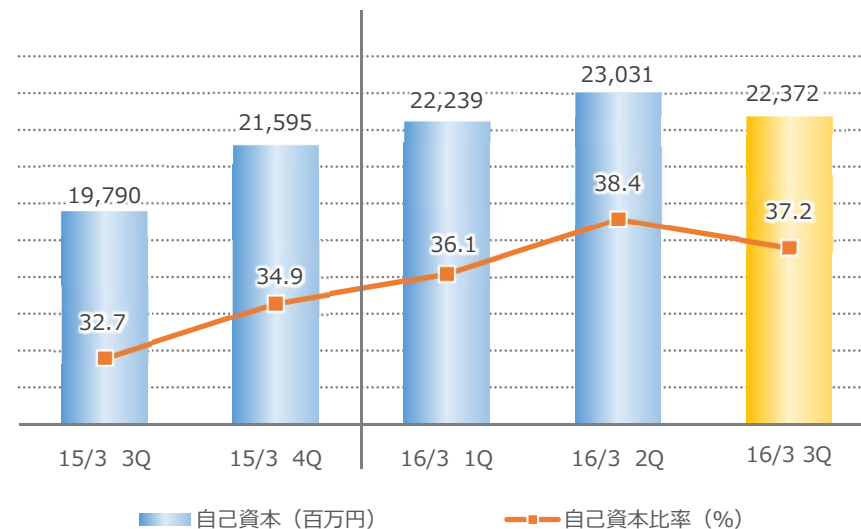
たな卸資産・たな卸資産回転日数



有利子負債残高・D/レシオ・Net D/レシオ



自己資本・自己資本比率



【注】売上債権回転日数、たな卸資産回転日数については、各四半期毎の期中平均値にて算出しております。

ご注意

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、経済動向、他社との競争状況、為替レートなど潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化などのさまざまな要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。